

科目名	D級コーチ							年度	2024
英語科目名	D-Coaching License							学期	後期
学科・学年	スポーツ健康学科三年制 サッカーコース 1年次	必／選	選※	時間数	30	単位数	1	種別※	実技
担当教員	望月（マリノス）	教員の実務経験		有	実務経験の職種		サッカーコーチ		
【科目の目的】 各理論内容の理解が進み、振り返りでは理論試験に向けての習得がなされる。またそれにより、理論試験に合格をする。実技では、与えられている各テーマのキーファークターの理解・整理が進み今後の指導実践に向けたスキルを獲得する。									
【科目の概要】 公益財団法人日本サッカー協会公認D級コーチ取得をめざします。									
【到達目標】 A. 理論のサッカー競技精神、子どもたちのサッカー、発育発達を理解し説明できる B. 理論のメディカル、大人との関わりを理解し説明できる C. テーマ沿った実技を行い、内容を理解しながらプレーできる D. 筆記試験を行い合格できる									
【授業の注意点】 遅刻、欠席の場合、授業前に教員室へ電話連絡をすること。安全性を確保すること（学生自身の十分な体調管理、実技環境の確認と設営）。授業時間数の4分の3以上出席しない者は試験を受けることができない。理論試験により60点以上の結果を残さないと不合格とする。別途受講料金が発生するため、開催前までに振込を行い受講をすること。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	理論のサッカー競技精神、子どもたちのサッカー、発育発達を理解し説明できる		理論のサッカー競技精神、子どもたちのサッカー、発育発達を理解できる		理論のサッカー競技精神、子どもたちのサッカー、発育発達を理解できない				
到達目標 B	理論のメディカル、大人との関わりを理解し説明できる		理論のメディカル、大人との関わりを理解できる		理論のメディカル、大人との関わりを理解できない				
到達目標 C	テーマ沿った実技を行い、内容を理解しながらプレーできる		テーマ沿った実技を行いプレーできる		テーマ沿った実技を行い、内容理解ができず、プレーも行えない				
到達目標 D	筆記試験を行い100点で合格できる		筆記試験を行い60点以上で合格できる		筆記試験を行い60点以上で合格できない				
到達目標 E									
【教科書】 配布プリント									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 試験と課題を総合的に評価する。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		D級コーチ				年度	2024
英語表記		D-Coaching License				学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	開講式 ガイダンス 理念	今後の流れ 理念が理解できる	1	JFAビジョン	JFAビジョンについて理解できる	3	
			2	JFAの取組み	JFAの取組みについて理解できる		
			3	今回の学習目標	今回の学習目標について理解できる		
2	サッカーの 競技精神	サッカーの競技 精神が理解できる	1	サッカーのルーツについて	サッカーのルーツについて理解できる	3	
			2	フェアプレーについて	フェアプレーについて理解できる		
			3	審判について	審判について理解できる		
3	子どもたちの サッカー (GK、女子含む)	子どもたちの サッカーが 理解できる	1	子供たちのゲームについて	子供たちのゲームについて理解できる	3	
			2	ゴールキーパーについて	ゴールキーパーについて理解できる		
			3	女子サッカーについて	女子サッカーについて理解できる		
4	発育発達と 一貫指導1	発育発達と一貫 指導1が理解できる	1	成長と個人差について	成長と個人差について理解できる	3	
			2	フェーズについて	フェーズについて理解できる		
			3	動き作りについて	動き作りについて理解できる		
5	発育発達と 一貫指導2	発育発達と一貫 指導2が理解できる	1	外傷と障害について	外傷と障害について理解できる	3	
			2	ウォーミングアップとクー リングダウンについて	ウォーミングアップとクーリングダウンについて理解できる		
			3	トレーニングと食事	トレーニングと食事について理解できる		
6	実技 ゲーム	実技のゲームを行い 理解できる	1	ゲームを行う	実技でゲームを行い要点を理解できる	2	
			2				
			3				
7	実技 様々なゲーム	実技の様々な ゲームを行い 理解できる	1	様々なゲームを行う	実技で様々なゲームを行い要点を理解できる	2	
			2				
			3				
8	実技 テクニック	実技のテクニックを行 い理解できる	1	テクニックを行う	実技でテクニックを行い要点を理解できる	2	
			2				
			3				
9	実技 シュートと まとめ	実技のシュートを行い 理解できる	1	シュートを行う	実技でシュートを行い要点を理解できる	2	
			2				
			3				
10	大人の 関わり1	大人の 関わり1 が理解できる	1	Playersa Firstについて	Playersa Firstについて理解できる	3	
			2	育成年代のコーチ1について	育成年代のコーチ1について理解できる		
			3	育成年代のコーチ2について	育成年代のコーチ2について理解できる		
11	大人の 関わり2	大人の 関わり2 が理解できる	1	グットスタンダード1につい て	グットスタンダード1について理解できる	3	
			2	グットスタンダード2につい て	グットスタンダード2について理解できる		
			3	育成年代のコーチ像につい て	育成年代のコーチ像について理解できる		
12	実技 振返り	実技の振返りが 理解できる	1	コーチングの目的について	コーチングの目的について理解できる	3	
			2	良いトレーニングについて	良いトレーニングについて理解できる		
			3	コーチングのポイントにつ いて	コーチングのポイントについて理解できる		
13	メディカル1	メディカル1が 理解できる	1	突然死について	突然死について理解できる	3	
			2	熱中症1について	熱中症1について理解できる		
			3	熱中症2について	熱中症2について理解できる		
14	メディカル2	メディカル2が 理解できる	1	脳震盪1について	脳震盪1について理解できる	3	
			2	脳震盪2について	脳震盪2について理解できる		
			3	RICE承知について	RICE承知について理解できる		
15	筆記試験 閉講ガイダンス	筆記試験を受験し 合格できる	1	筆記試験	筆記試験を行い合格できる	1	
			2				
			3				

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等